平成25年11月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成 25年10月15日

上 場 会 社 名　株式会社アメイズ　　上場取引所　福証
コ ー ド 番 号　6076　　URL　http://www.kamenoi.com
代　　表　　者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）　穴見　保雄
問合せ先責任者　（役職名）専務取締役管理本部長　（氏名）　児玉　幸子　(TEL)097(524)3301
四半期報告書提出予定日　平成25年10月15日　配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成25年11月期第３四半期の業績（平成24年12月１日～平成25年８月31日）

（１）経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年11月期第３四半期	6,904	―	1,117	―	1,005	―	606	―
24年11月期第３四半期	―	―	―	―	―	―	―	―

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年11月期第３四半期	96 58	―
24年11月期第３四半期	―	―

(注)１．当社は、第３四半期の業績開示を平成25年11月期から行っているため、平成24年11月期第３四半期の記載及び平成25年11月期第３四半期の対前年同四半期増減率の記載はしておりません。
２．当社は平成25年６月28日付で普通株式１株につき15株の割合で株式分割を行っておりますが、当該株式分割が当会計年度の期首に行われたと仮定して１株当たり四半期純利益を算定しております。

（２）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年11月期第３四半期	19,428	4,184	21.5
24年11月期	18,997	2,958	15.6

（参考）　自己資本　　25年11月期第３四半期　4,184百万円　　24年11月期　2,958百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年11月期	―	―	―	500. 00	500. 00
25年11月期	―	―	―		
25年11月期(予想)				40. 00	40. 00

（注）　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無
当社は平成25年６月28日付で普通株式１株につき15株の割合で株式分割を行っております。平成25年11月期の配当金につきましては、当該株式分割後の数値で記載しております。

３．平成25年11月期の業績予想（平成24年12月１日～平成25年11月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,136	7.4	1,109	28.8	908	27.9	540	30.4	82 38

（注）　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

４．その他

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　有

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　有

④　修正再表示　　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年11月期３Ｑ	7,417,500株	24年11月期	6,187,500株
②　期末自己株式数	25年11月期３Ｑ	60株	24年11月期	60株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年11月期３Ｑ	6,277,221株	24年11月期３Ｑ	―株

（注）当社は、平成25年６月28日付で普通株式１株につき普通株式15株の株式分割を行っております。上記の株式数は、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外でありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料１ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 1
（１）経営成績に関する定性的情報 …… 1
（２）財政状態に関する定性的情報 …… 1
（３）業績予想に関する定性的情報 …… 1
２．サマリー情報(その他)に関する事項 …… 2
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 2
４．四半期財務諸表 …… 3
（１）四半期貸借対照表 …… 3
（２）四半期損益計算書 …… 5
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 6
（４）セグメント情報等 …… 6
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 6
（６）重要な後発事象 …… 6

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

当第３四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策（いわゆるアベノミクス）により円安・株高が進み、一部業種では業績が回復しつつありますが、日本経済全体としては、シリア紛争等の影響に伴う海外景気に対する不安感や輸入原材料等の価格上昇、消費税増税懸念などの国内景気の下振れ要因があり、依然として楽観できない状況が続いております。

ホテル業界では、大震災の影響が一巡し、ビジネス、観光ともに需要が回復してきておりますが、為替変動が海外旅行客の動向に及ぼす影響や業界内の競争激化により、ホテル市況の本格改善は必ずしも容易でないものと思われます。

当社においては、当第３四半期会計期間から、当社の新ブランドであるＨＯＴＥＬ　ＡＺとして福岡糸島店、鹿児島大崎店、福岡夜須店の３店舗を新規開店し、また既存飲食施設の改装とメニュー刷新を進めた成果もみられ、集客増につながりました。

以上の結果、当第３四半期累計期間における売上高は69億４百万円、営業利益は11億17百万円、経常利益は10億５百万円、四半期純利益は６億６百万円となりました。

なお、当第３四半期会計期間末における店舗数は、ホテル店舗が35店舗（直営店32店舗、ＦＣ３店舗）、館外飲食店舗が６店舗であります。

（２）財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況について

当第３四半期会計期間末の総資産は194億28百万円となり、前事業年度末に比べ４億30百万円の増加となりました。

流動資産は６億95百万円となり、前事業年度末に比べ２億74百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金の減少３億12百万円によるものであります。

固定資産は187億33百万円となり、前事業年度末に比べ７億５百万円の増加となりました。これは主に有形固定資産の増加６億３百万円及び投資その他の資産の増加１億24百万円によるものであります。

当第３四半期会計期間末の負債合計は152億43百万円となり、前事業年度末に比べ７億95百万円の減少となりました。

流動負債は58億25百万円となり、前事業年度末に比べ１億85百万円の減少となりました。これは主に未払法人税等の減少１億61百万円及び一年内返済予定の長期借入金の減少63百万円によるものであります。

固定負債は94億18百万円となり、前事業年度末に比べ６億９百万円の減少となりました。これは主に長期借入金の減少３億50百万円及びリース債務の減少２億65百万円によるものであります。

純資産は41億84百万円となり、前事業年度末に比べ12億26百万円の増加となりました。これは主に増資による資本金の増加４億13百万円、資本剰余金の増加４億13百万円及び利益剰余金の増加３億99百万円によるものであります。

（３）業績予想に関する定性的情報

現時点では、平成25年８月13日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期会計期間から、平成24年12月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第３四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

３．四半期財務諸表

（１）四半期貸借対照表

（単位：百万円）

	前事業年度 （平成24年11月30日）	当第３四半期会計期間 （平成25年８月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	701	388
売掛金	119	132
商品	4	4
原材料及び貯蔵品	35	43
その他	124	127
貸倒引当金	△15	△0
流動資産合計	969	695
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	8,094	8,854
土地	3,652	3,655
リース資産(純額)	5,165	4,944
その他(純額)	606	668
有形固定資産合計	17,519	18,123
無形固定資産	172	149
投資その他の資産	336	460
固定資産合計	18,028	18,733
資産合計	18,997	19,428

（単位：百万円）

	前事業年度 （平成24年11月30日）	当第３四半期会計期間 （平成25年８月31日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	126	179
短期借入金	3,990	4,000
1年内返済予定の長期借入金	538	474
リース債務	347	353
未払法人税等	381	219
賞与引当金	―	26
ポイント引当金	16	23
その他	610	548
流動負債合計	6,011	5,825
固定負債		
長期借入金	8,759	8,408
リース債務	996	731
退職給付引当金	38	44
役員退職慰労引当金	50	56
資産除去債務	132	134
その他	49	43
固定負債合計	10,027	9,418
負債合計	16,039	15,243
純資産の部		
株主資本		
資本金	825	1,238
資本剰余金	25	438
利益剰余金	2,105	2,505
自己株式	△0	△0
株主資本合計	2,956	4,182
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2	2
評価・換算差額等合計	2	2
純資産合計	2,958	4,184
負債純資産合計	18,997	19,428

（２）四半期損益計算書

第３四半期累計期間

（単位：百万円）

	当第３四半期累計期間 （自　平成24年12月１日 至　平成25年８月31日）
売上高	6,904
売上原価	1,084
売上総利益	5,820
販売費及び一般管理費	4,702
営業利益	1,117
営業外収益	
受取利息	2
受取配当金	0
受取賃貸料	31
その他	4
営業外収益合計	38
営業外費用	
支払利息	143
その他	7
営業外費用合計	151
経常利益	1,005
特別利益	
固定資産売却益	0
特別利益合計	0
特別損失	
固定資産除却損	1
特別損失合計	1
税引前四半期純利益	1,004
法人税、住民税及び事業税	382
法人税等調整額	15
法人税等合計	398
四半期純利益	606

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

当社は、報告セグメントがホテル宿泊事業一つであるため、記載を省略しております。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

平成25年８月12日を払込期日とする有償一般募集（ブックビルディング方式による募集）による増資により、資本金及び資本準備金がそれぞれ413百万円増加しております。この結果、当第３四半期会計期間末において資本金が1,238百万円、資本準備金が438百万円となっております。

（６）重要な後発事象

第三者割当増資

当社は、平成25年７月９日開催の取締役会において、大和証券株式会社が行うオーバーアロットメントによる当社株式の売出しに関連して、同社を割当先とする第三者割当による新株式発行を決議し、平成25年９月11日に払込が完了いたしました。その概要は次のとおりであります。

（１）募集方式	第三者割当
（２）発行する株式の種類及び数	普通株式　184,500株
（３）払込金額	１株につき　671.6円
（４）払込金額の総額	123百万円
（５）資本組入額の総額	61百万円
（６）払込期日	平成25年９月11日
（７）割当先	大和証券株式会社
（８）資金の使途	平成25年11月期及び平成26年11月期に建物躯体を賃借する方法にて店舗展開を図る際に必要となる店舗開設に伴う敷金及び付属設備購入等に充当